

## 入院のタイミング

次の3つの項目の1つでも当てはまる、または胎動を感じないなど、何か心配なことがあれば、まずは病院へお電話ください。

電話番号：059-370-5151

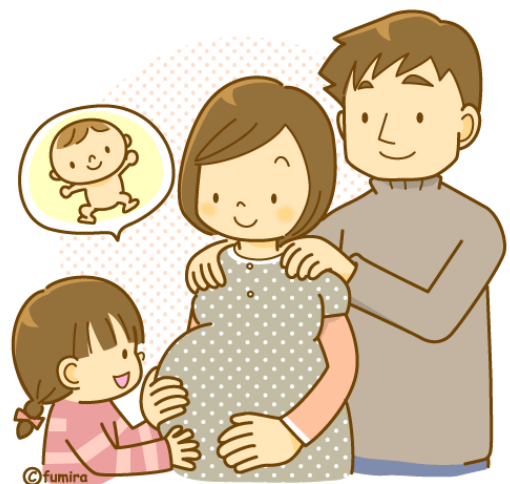
### ① 陣痛

前駆陣痛とは違い、定期的な子宮の収縮が収まっていかず、間隔が次第に短くなっていきます。

10分間隔になった時点で分娩開始としますが、破水が無ければすぐに病院に行く必要はありません。

5分間隔くらいになったり、痛みが強くなってきたら、家族への連絡、荷物の準備をし、あわてずに病院へ電話します。

経産（2人目以降）の方は、初産よりも早めに産まれてくる場合が多いので、10～15分間隔でしっかり痛みがついてきたら病院へ電話をして指示を受けてください。



# 外来診察のご案内

## ② 破水

破水は、卵膜が破れて子宮内の羊水が流れ出てくる状態をいいますが、流れ出る量は人それぞれです。少量でも水っぽいものが流れ出るようなら清潔なナプキンをあて、すぐに病院へ連絡し、できるだけ早く入院しましょう。赤ちゃんへの感染の恐れがあるので、お風呂やシャワー、ウォシュレットは厳禁です。

## ③ 出血

子宮口が開く準備を始めると出血することがあり、おしるしと呼ばれます。おしるしがあったからといって、すぐに出産というわけではありません。ただし、出血量が月経よりも多い時には病院へ電話をしましょう。子宮口が開いてくると、出血量が多くなったり、まれに赤ちゃんが産まれるよりも前に胎盤がはがれかかってきて、出血が増えることもあります。



## 入院時の持ち物

### 入院中に必要なもの

- ・母子手帳（事前に可能なところは記入しておいて下さい。）
- ・健康保険証 ・診察券 ・印鑑 ・筆記用具
- ・出産育児一時金申請書（同意書）退院のお会計時に必要です。
- ・前開きでゆったりしたパジャマ2～3枚
- ・乳帯または授乳用ブラジャー3～4枚
- ・肌着 ・靴下 ・ガーゼのハンカチ ・タオル類
- ・産褥ショーツ ・時計 ・ティッシュペーパー ・ストロー

など

### 退院時に必要なもの

- ・ベビー服 ・おくるみ
- ・赤ちゃん用肌着（夏は短肌着、冬は短肌着と長肌着）
- ・ママが退院する時に着る衣類

など

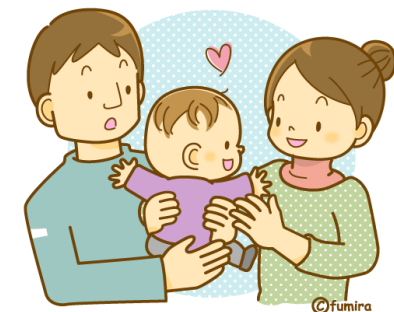


## 産後の生活 (入院から退院まで)

	当日	産後1日目	産後2日目	産後3日目	産後4日目(退院日)
処置 検査	ごゆっくり お休み下さい	・直母指導(個別に連絡) (初回はナースステーションより 連絡させていただきます)		・貧血検査 (お部屋にうかがいます)	・退院診察 8時20分頃～
食事	8時 朝食 12時 昼食 15時 おやつ 18時 夕食			・お祝い膳(夕食)	
清潔			・シャワー、シャンプー可		
その他		・お祝い膳 ・聴力検査 ・先天性代謝異常検査 } 申し込み×切日		・沐浴指導 9時30分頃～ (分娩が重なると時間が変更となります)	
赤ちゃん				・聴力検査	・先天性代謝異常検査 ・黄疸検査

※帝王切開予定の方には、別途予定表をお渡しします。

- ・検温  
お母さん(11時)  
赤ちゃん(8時、15時30分)
- ・授乳時間  
7時・10時・13時・16時・19時・22時  
授乳前に爪を切り、長い髪はまとめておきましょう
- ・調乳指導  
10時45分～11時30分  
月曜日・木曜日(森永乳業) 火曜日・金曜日(明治)
- ・新生児検診  
13時30分～14時(火曜日・金曜日)
- ・出産手当金等の書類は、退院前日にナースステーションでお預かりします。
- ・先天性代謝異常検査の結果は3週間ほどかかります。異常がなければ連絡はありません。
- ・お帰りになる準備ができましたら、ナースステーションにご連絡ください。お部屋の鍵はかけずにお願いします。職員がお車までお送りします。
- ・お会計時には、  
退院診察でお渡しする請求書  
産科医療保障制度の同意書  
保険証  
をお持ちください。



# 入院生活のご案内

## 入院時にお渡しする物

- ・ 鍵（お部屋の鍵、貴重品入れの鍵）
- ・ 体温計

※上記2点は退院時、ナースステーションへご返却下さい。

- ・ I p a d（本体、充電ケーブル、ケース）

※I p a dは退院診察の時に、受付へご返却下さい。

## 病室の設備

- ・ お産セット

お産に必要な物が入ったセットです。

- ・ アメニティセット・スリッパ

入院中に使えるシャンプーや乳液などが入ったセットとスリッパを、  
分娩された皆様へプレゼントとしてお渡ししています。

- ・ ナースコール

御用の時は、ボタンを押して下さい。

- ・ 貴重品入れ

戸棚の中に設置しています。盗難には十分ご注意下さい。

貴重品はご自身での管理をお願いしていますが、多額の現金や貴重品は  
お持ちにならないようお願いします。

やむを得ない場合は、必ず貴重品入れに保管し、病室を離れる場合は  
貴重品入れ・病室ともに施錠して下さい。

# 入院生活のご案内

## ・エアコン

冷暖房はリモコンの「運転/停止」ボタンで操作して下さい。

壁設置リモコンは、夏に暖房、冬に冷房を使用することは出来ません。

## ・ベッド

リモコンでベッドの上下操作が可能です。

## ・テレビ

リモコンで操作して下さい。

## ・ソファ（無いお部屋もあります）

背もたれを倒すとベッドとしてお使いいただけます。

付き添い用の布団をご希望の方はお申し出下さい。

（畳のあるお部屋では、そちらに布団を敷くことも可能です。）

## ・電気ポット

電気ポットは、洗面台の水道から水を汲んでお使い下さい。

※水以外のものを入れて使用しないで下さい。

## ・冷蔵庫

寝室用の冷蔵庫なので、静かですが冷やす力は通常よりも弱いです。

食中毒予防のため、なまものや腐りやすいものはお持ちにならないよう

お願いします。

# 入院生活のご案内

## 入院中の生活について

### お食事

朝食	昼食	おやつ	夕食
8:00	12:00	15:00	18:00

ご用意が出来たときにご案内をさせていただきます。

お食事はスタッフが配膳しますが、動ける方はお部屋近くの配膳車まで受取りをお願い致します。(動けない方はナースコールでお知らせ願います)

食事が終わりましたら、すみやかに下膳頂けますよう

ご協力お願い致します。



### 面会時間

10:00~21:00

※21時~翌6時30分の間は、全ての入口を施錠します。

緊急の場合は看護師までご連絡下さい。

### 付き添いについて

付き添いをご希望の方はお申し出下さい。

付き添い布団の貸出(1,000円)も行っています。

※お部屋のタイプや入室状況により、ご希望にお応えできない場合があります。ご了承下さい。

# 入院生活のご案内

## 赤ちゃんのきこえの検査（聴覚スクリーニング検査）について

生まれてきた赤ちゃんの健やかな成長は、誰もの願いです。1,000人に1～2人は生まれつき耳の聞こえに障害を持つといわれていますが、その障害を早く発見して、適切な援助をすることにより、言葉の発達を促し、情緒や社会性を育てることができます。

### Q：どんな検査ですか？

赤ちゃんが眠っている状態で小さい音を聴かせ、数秒～数分で終わる痛みのない検査です。検査結果は母子健康手帳に貼付します。

### Q：この検査でどのようなことがわかりますか？

この検査は聞こえについての確定検査ではなく、赤ちゃんに更に詳しい検査（精密検査）が必要であるかどうかを判定するものです。精密検査が必要であるとされた場合には、その検査が可能な耳鼻咽喉科を紹介致しますので、そこで詳しい検査を受けていただきます。

### Q：費用はいくらかかりますか？

6,000円＋消費税 です。



ご出産後、申込書（同意書）をお渡ししますので、病棟スタッフへお渡しください。



# 入院生活のご案内

## ビービーアラーム(胎動センサ)の使い方

### ビービーアラームとは

新生児・乳幼児を対象の体動センサーです。赤ちゃんの呼吸などによる身体の動きを感知し、動きの回数が1分間に8動作未満に低下したり、20秒以上停止した場合、アラームでお知らせします。

当院では、予測できない乳幼児突然死症候群（SIDS）の発生につながりうる無呼吸の状態を知るべく、全てのベビーベッドに設置しています。

お帰りになってからも、レンタルで使用できます。

ご希望の方は、ナースステーションにてお尋ねください。

高感度センサーパッドが体動を検知します。



高感度  
センサーパッドを  
マットレスの下に  
敷きます

### 《本体の各名称》

